

輸 送 動 向 に つ い て (2 月 分)

平成19年3月

1. 輸送概況

今月は、中旬に、急速に発達した低気圧の影響で北日本を中心に強風による輸送障害が発生した他、下旬には東北線小山駅構内での信号機故障による輸送障害が発生した。これらの影響により、月全体では高速貨 85 本、専貨 13 本が運休した。

荷動きについては、中旬以降比較的堅調に推移したものの、石油の出荷が大きく落ち込んだこともあり、全般的にはやや低調に推移し、輸送量全体では前年比 98.0%となった。

コンテナ貨物では、化学薬品、エコ関連物資が前年を下回ったものの、政府米の出荷が継続して好調な農産物の他、樹脂を中心に堅調な出荷が続く化学工業品、紙・パルプ、自動車部品などが前年を上回り、コンテナ貨物全体では前年比 105.6%となった。

車扱貨物では、暖冬の影響を強く受け、大幅な減送となった石油の他、鉄鋼メーカーの高炉改修工事により出荷調整のあった石灰石、セメント、紙・パルプなどが前年を下回り、車扱貨物全体では前年比 88.3%となった。

2. 輸送実績

(単位：千トン、%)

種別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,819	1,722	105.6%	21,008	20,234	103.8%
車 扱	1,178	1,335	88.3%	12,173	13,444	90.5%
計	2,997	3,057	98.0%	33,181	33,679	98.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位：千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	117	87	30	134.5%
	生野菜青果物	85	78	7	109.0%
	化学工業品	175	161	14	108.7%
	化学薬品	139	147	-8	94.6%
	食料工業品	243	241	2	100.8%
	紙・パルプ	303	292	11	103.8%
	他工業品	136	125	11	108.8%
	積合せ貨物	187	184	3	101.6%
	自動車部品	65	56	9	116.1%
	エコ関連物資	30	35	-5	85.7%
	その他	339	317	22	106.9%
	コンテナ計	1,819	1,722	97	105.6%
車 扱	石 油	788	898	-110	87.8%
	セメント	71	101	-30	70.7%
	石灰石	42	57	-15	74.5%
	車 両	138	143	-5	96.1%
	紙・パルプ	26	31	-5	85.7%
	化学薬品	46	46	0	100.0%
	その他	67	59	8	113.1%
	車扱計	1,178	1,335	-157	88.3%
合 計	2,997	3,057	-60	98.0%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)